

青森駅周辺整備

【計画段階】

【景観審議会資料】

都市整備部都市政策課

青森駅周辺のこれから

昭和63年 3月 青函連絡船廃止
平成22年12月 東北新幹線全線開業
平成28年 3月 北海道新幹線「新青森・新函館北斗間」開業



3度の交通環境の変化

現在(平成29年4月)も



〔青森駅〕

JR奥羽本線・津軽線、青い森鉄道線の1日約140本の列車の発着

〔駅前広場〕

市営バス、民営バス、都市間バスなど、1日約880便のバスの発着

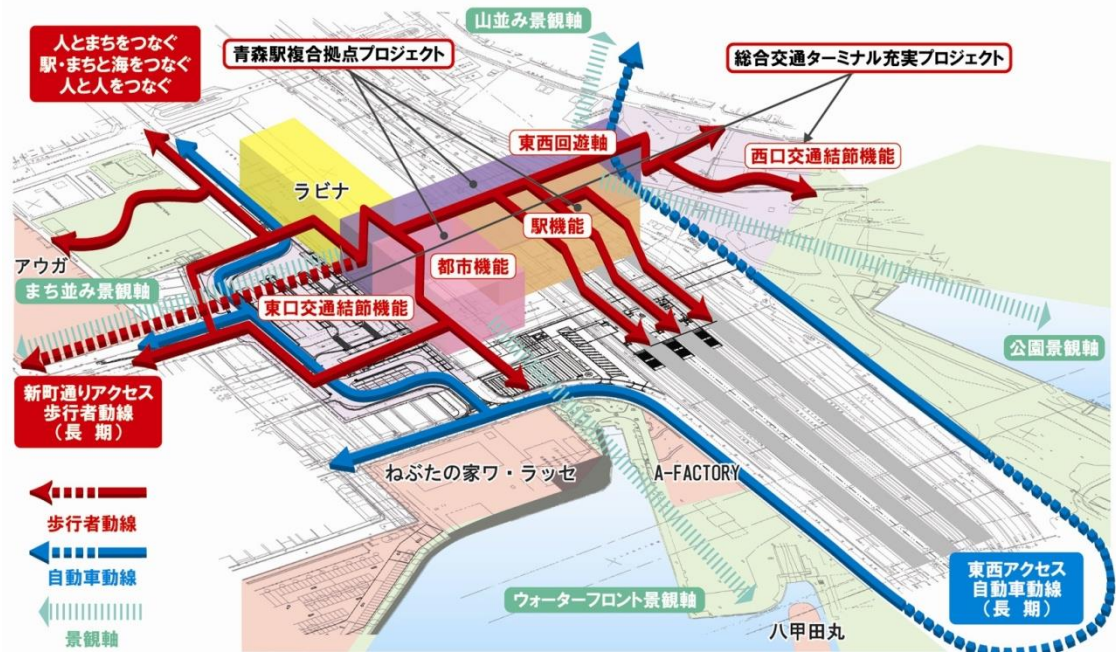
引き続き公共交通の中心

青森駅を中心としたまちづくり基本計画

青森駅及び駅周辺地区の特性を活かして、「人・まち・海」を「つなぐ」ことをコンセプト

■「東西回遊軸(自由通路)」「駅機能(駅舎)」「都市機能(都市施設)」を一体的に展開(青森駅複合拠点プロジェクト)

■東口駅前広場に加え西口交通結節機能などを整備(総合交通ターミナル充実プロジェクト)

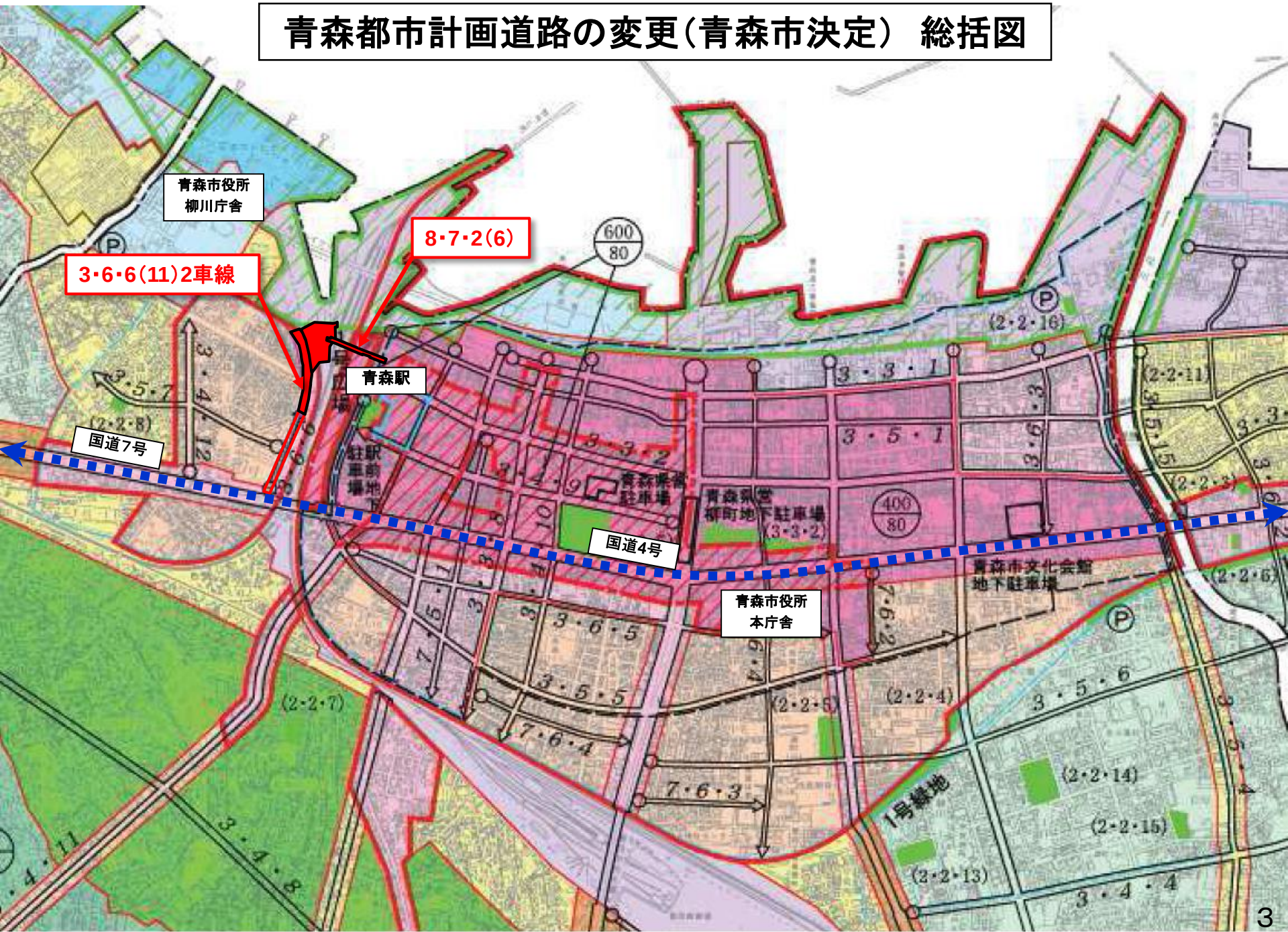


平成24年2月策定

都市機能整備の基本方針

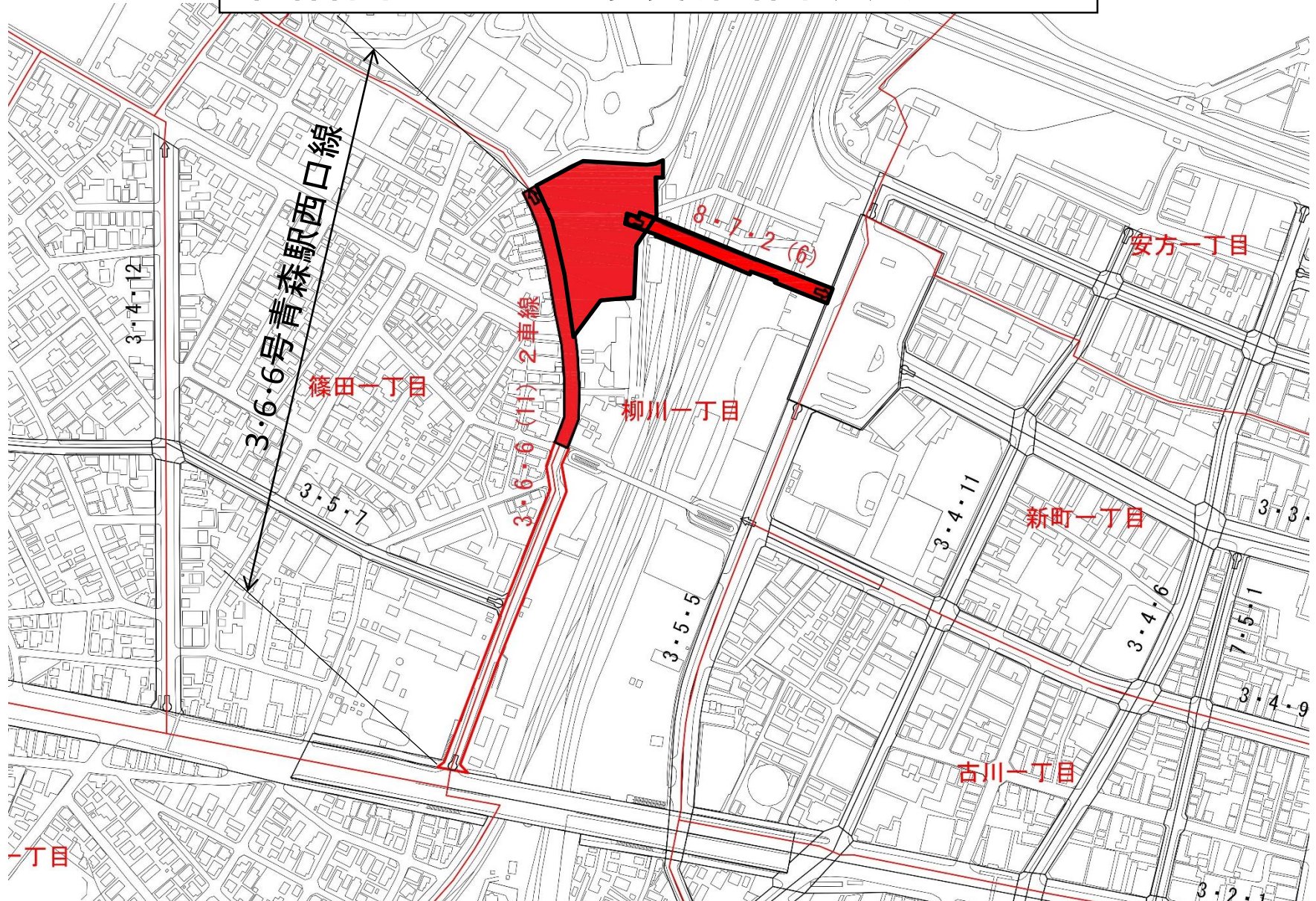
- 商業・サービス施設(民間)と公共公益施設(行政)の複合化
- 自然に人が集まる陽だまりをイメージする「あずましい人だまり空間」
- 公共公益施設は再配置・集約化等を基本に、子育て支援機能、子どもを育む機能
市民が交流活動する拠点機能、情報発信機能、行政サービス機能を整備

青森都市計画道路の変更(青森市決定) 総括図

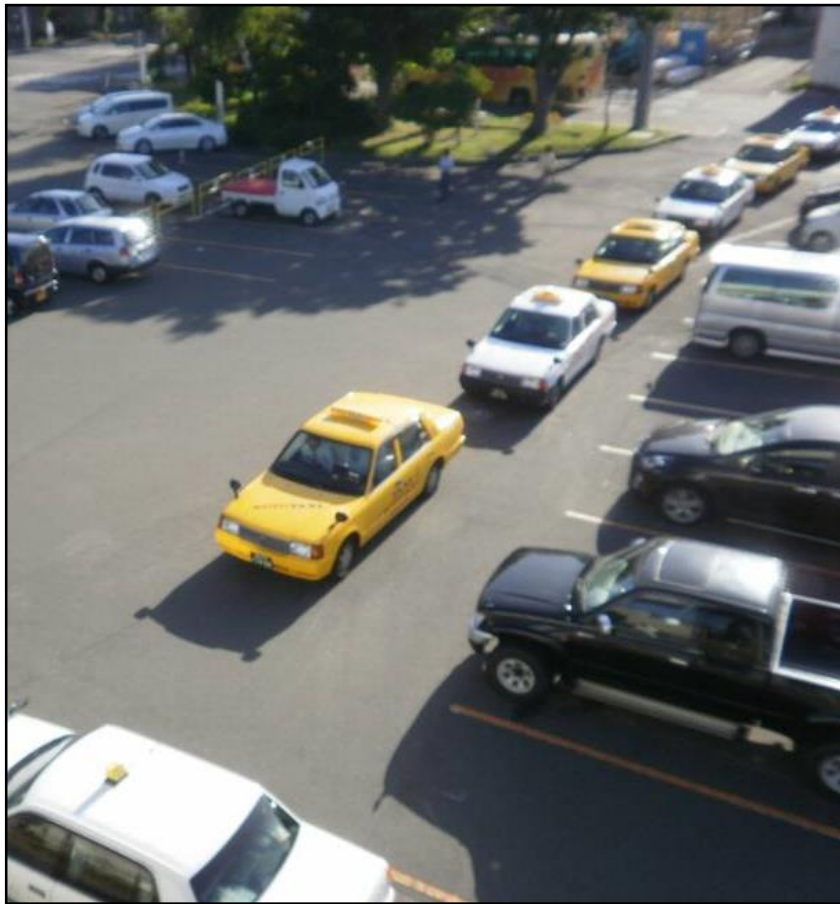


3・6・6号青森駅西口線(西口駅前広場)

青森都市計画道路の変更(青森市決定) 計画図



青森駅西口の状況

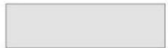


青森駅西口における交通の輻輳状況

3・6・6号青森駅西口線(西口駅前広場)

参考平面図

駅前広場凡例

種別		着色
駐車場・プール	バス	
	タクシー	
	一般車	
歩行空間		
緑地		
駐輪場		
広場面積		約8,300㎡



8・7・2号青森駅自由通路

青森都市計画道路の変更(青森市決定) 計画図

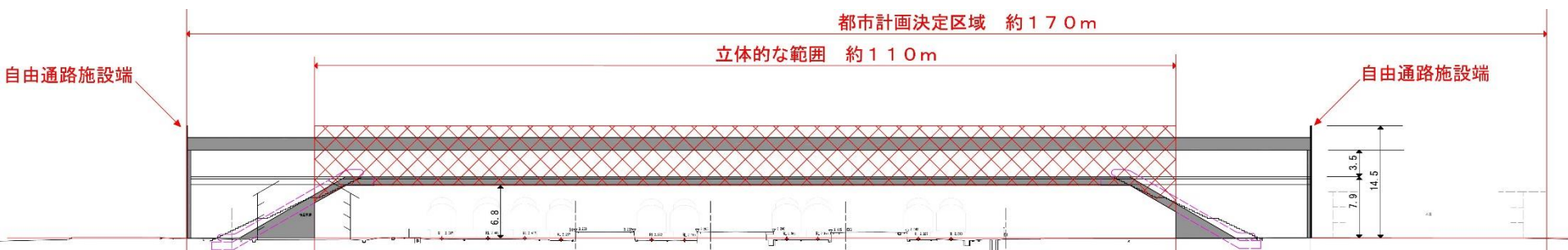


平面図

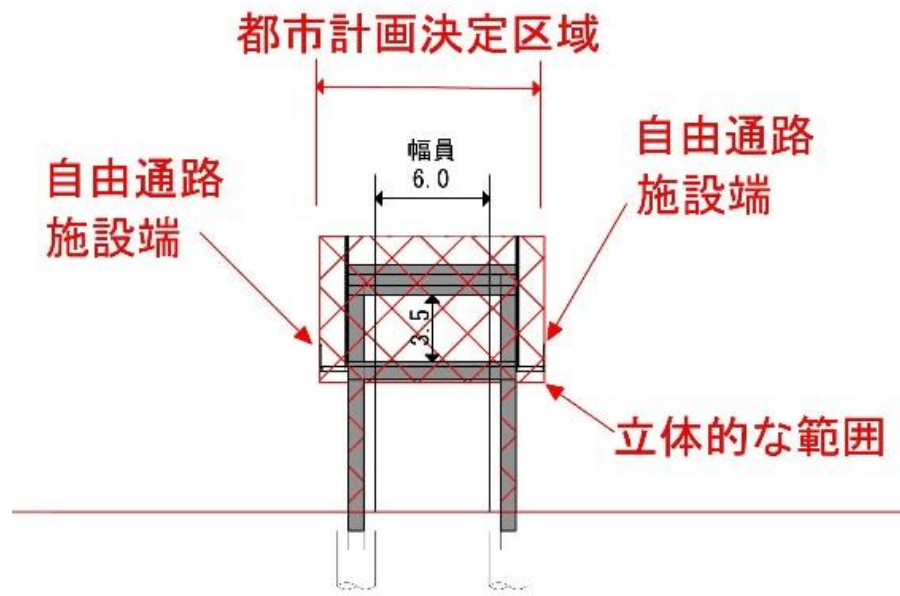


8・7・2号青森駅自由通路

縦断面図



横断面図



凡 例	
	都市計画決定区域
	立体的な範囲

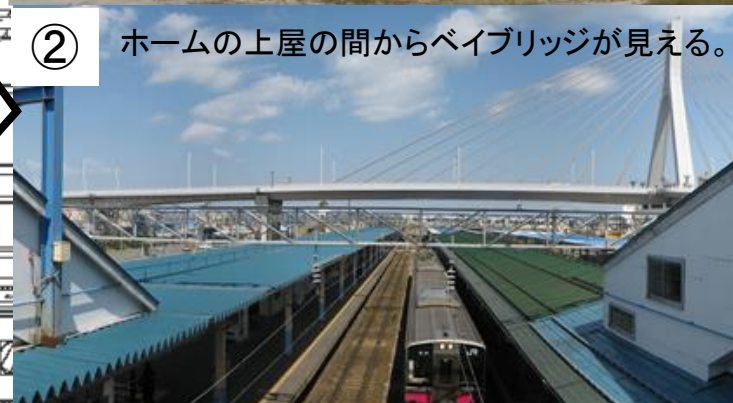
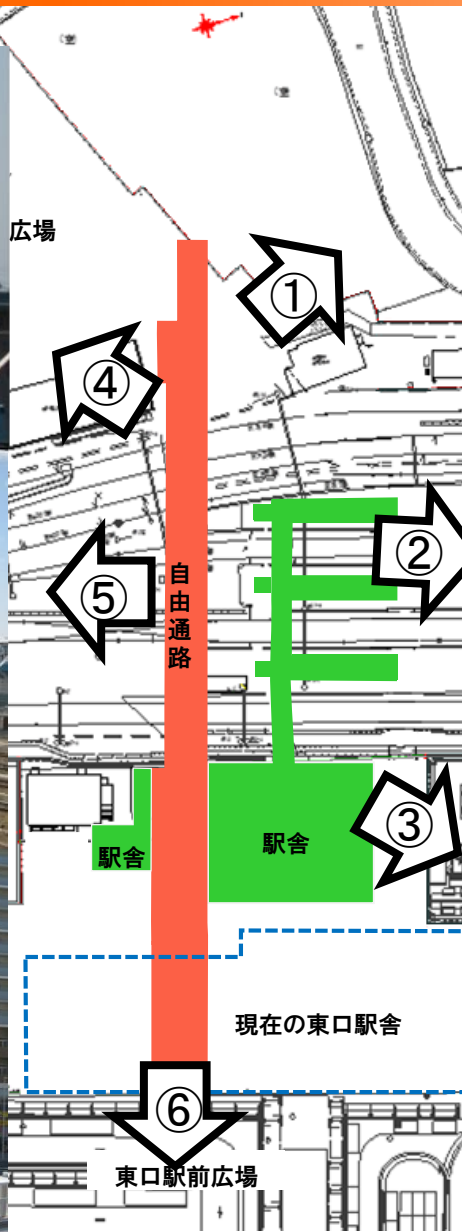
今後のスケジュール(予定)

基本設計 H28

実施設計 H29

用地補償・工事 H30～H32

青森駅からの周辺景観(イメージ)



周辺から見た青森駅の状況

- ③ 植栽とマンションの間から、西口駅舎が見える。



- ④ 鉄道施設越しに、荷物搬送用通路が見える。



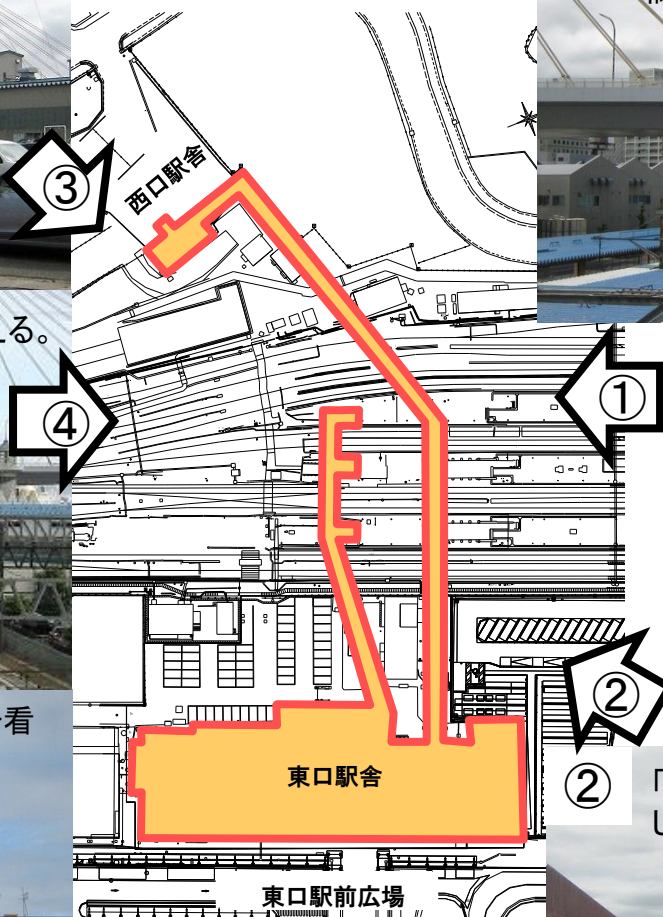
- ⑤ 東口駅舎の上に、時計付きの大きな広告看板が目立っている。



- ① バイブリッジとホーム屋根の間に乗換えこ線橋が見える。



- ② 「A-FACTRY」と「ワ・ラッセ」の間から公園越しに駅舎と乗換えこ線橋が見える。



自由通路のデザイン案

■青森駅自由通路デザインコンセプト

青森、情景を感じるみち

プロムナード
青森の豊かな自然、その四季折々の魅力ある眺望を愉しむ遊歩道

デザインテーマ

案1

「青森の海、山、空を感じる回廊」

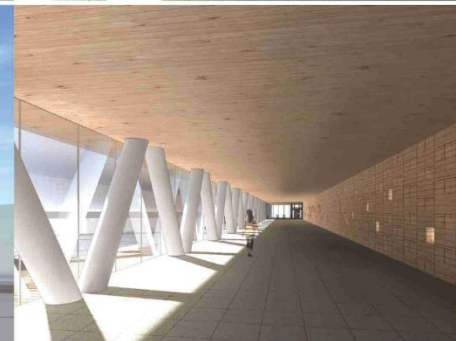
青森の顔として、人々をやさしく迎え入れるゲート。
海と山と空、青森の眺望を絵画フレームのように
切取って魅せるギャラリー空間。



案2

「木の温もりと親しみを感じる回廊」

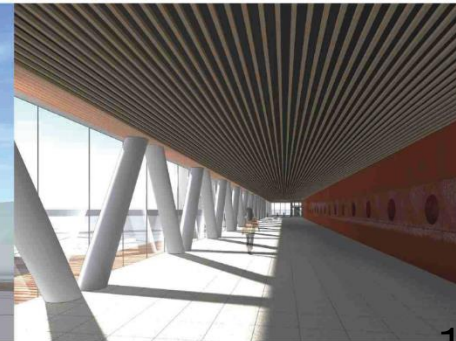
森や山々の豊かな緑に恵まれた 青森、
そのイメージを象徴するナチュラルな木調の内外装。
駅前の原風景である積まれたりんご箱を想起させる
温もりと親しみの空間。



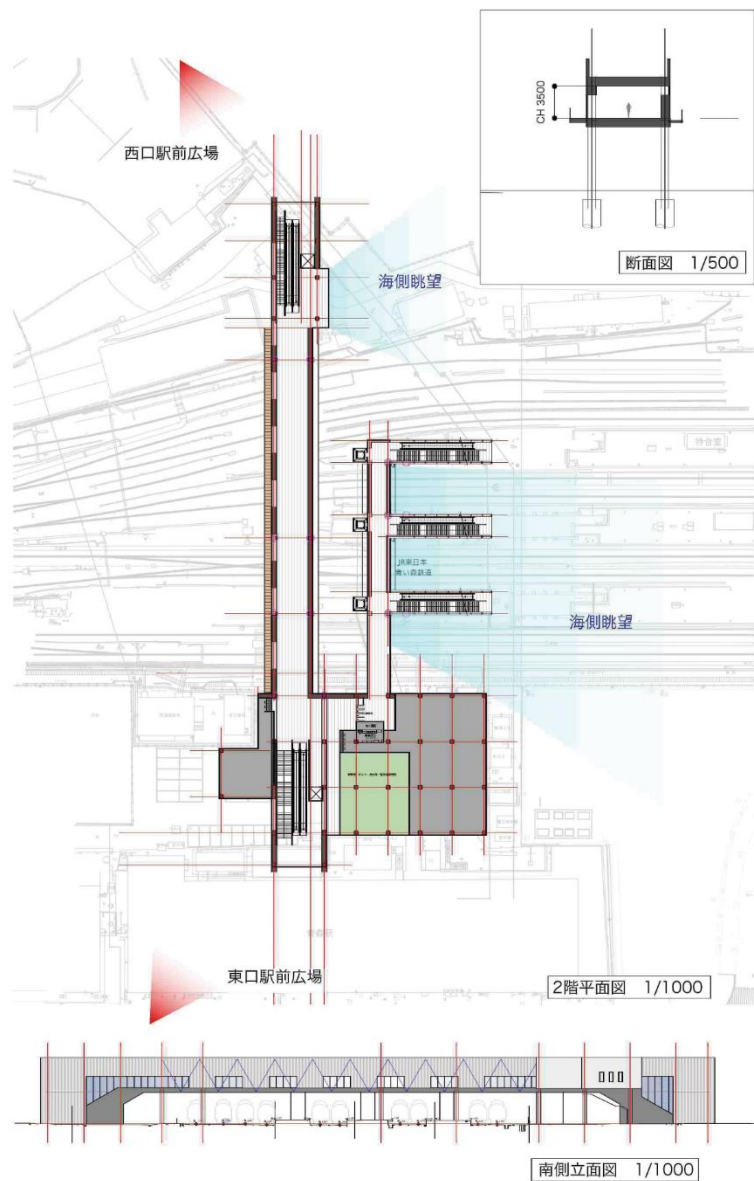
案3

「過去と未来をつなぐ回廊」

交通の結節点 = 交流の拠点、青森。
連絡船と呼応するような大きな船を思わせる曲面天井が
おおらかに迎える。
歴史を重んじながらも新しい青森の発展を予感させる空間。



自由通路のデザイン案1(外観)



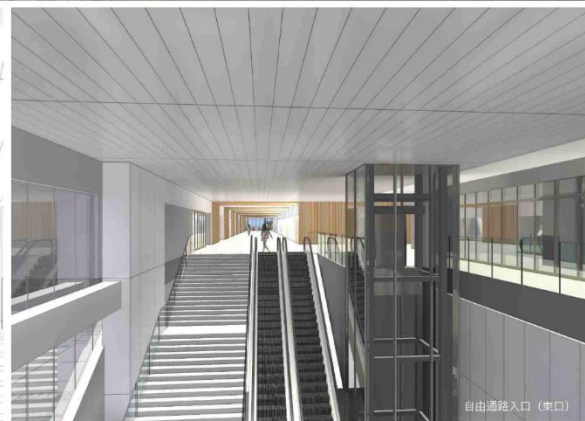
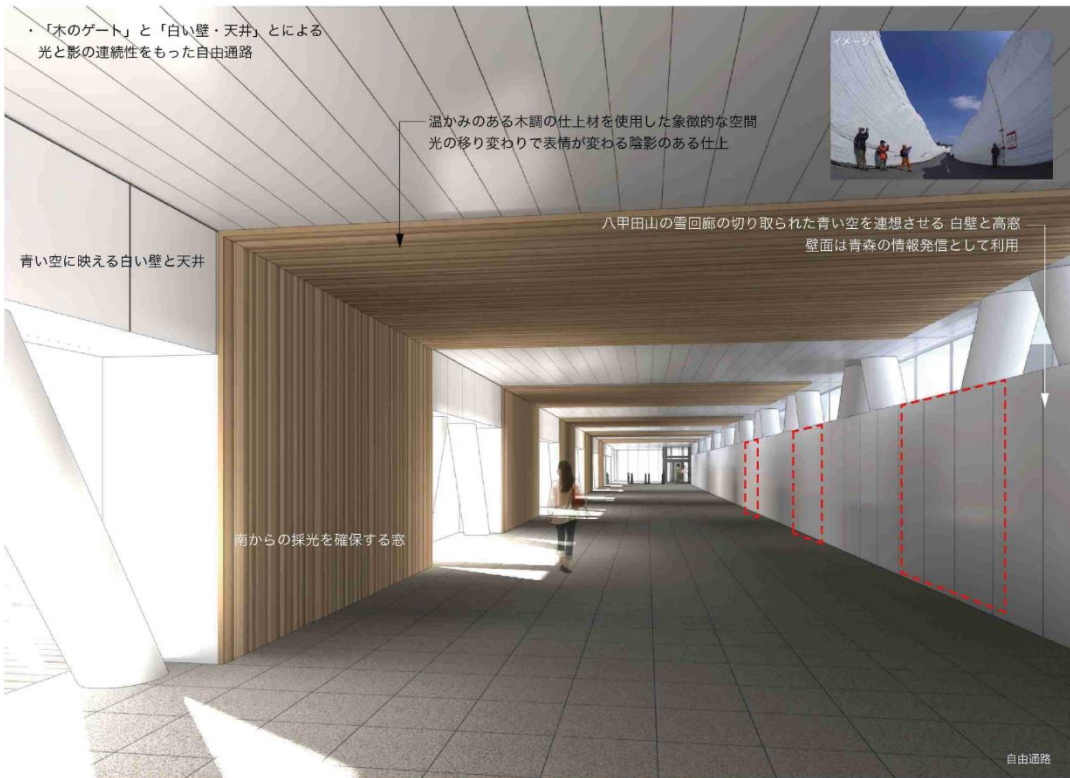
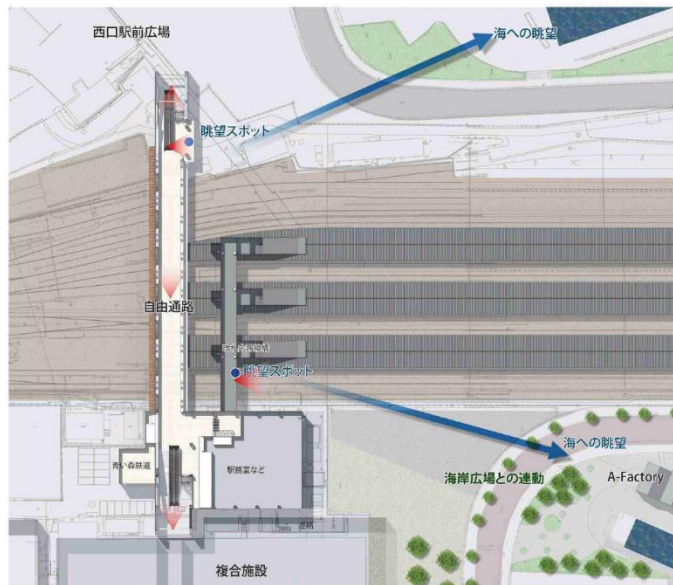
案1

「青森の海、山、空を感じる回廊」

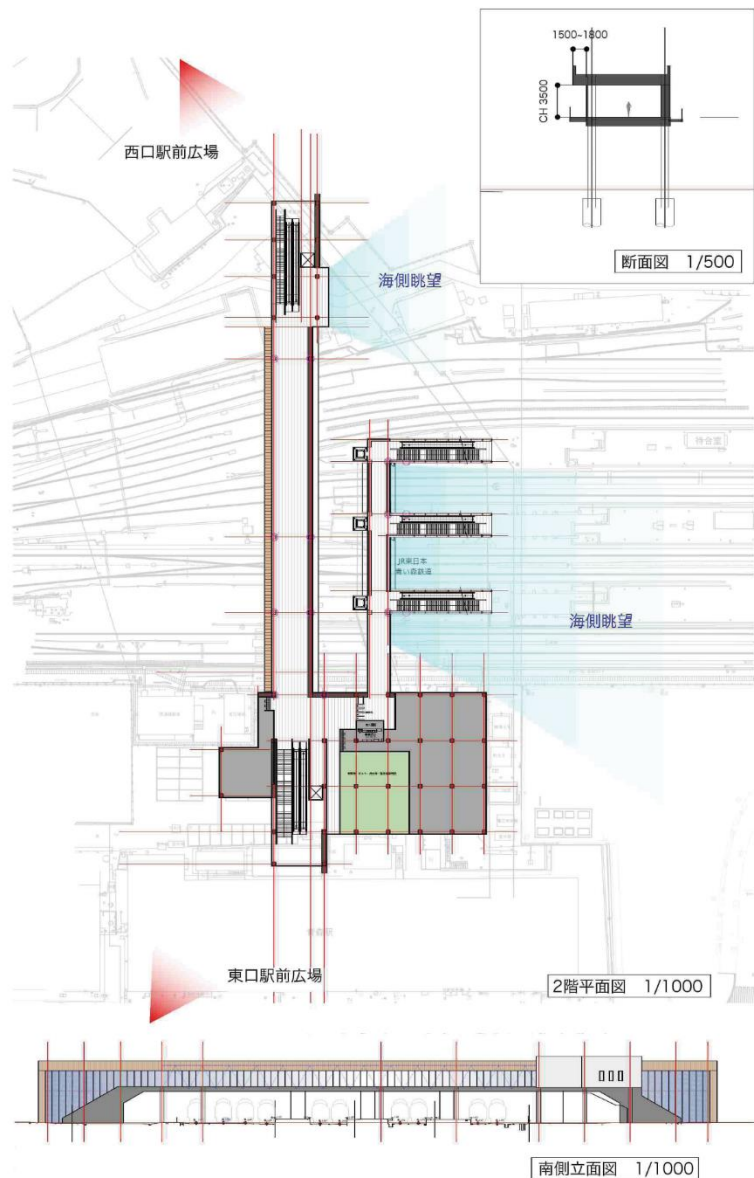
青森の顔として、人々をやさしく迎え入れるゲート。
海と山と空、青森の眺望を絵画フレームのように
切取って魅せるギャラリー空間。



自由通路のデザイン案1(内観)



自由通路のデザイン案2(外観)



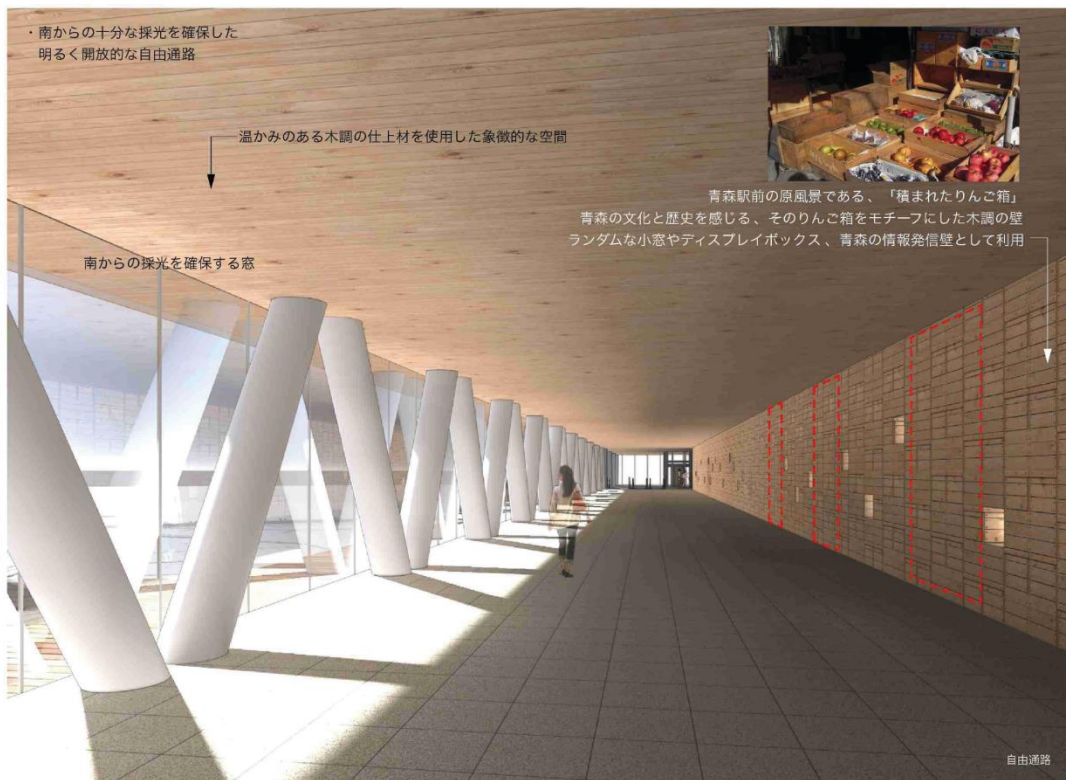
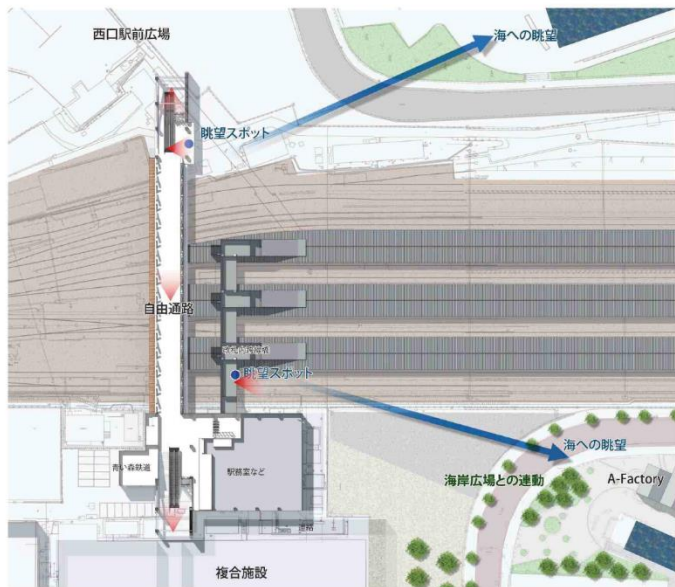
案2

「木の温もりと親しみを感じる回廊」

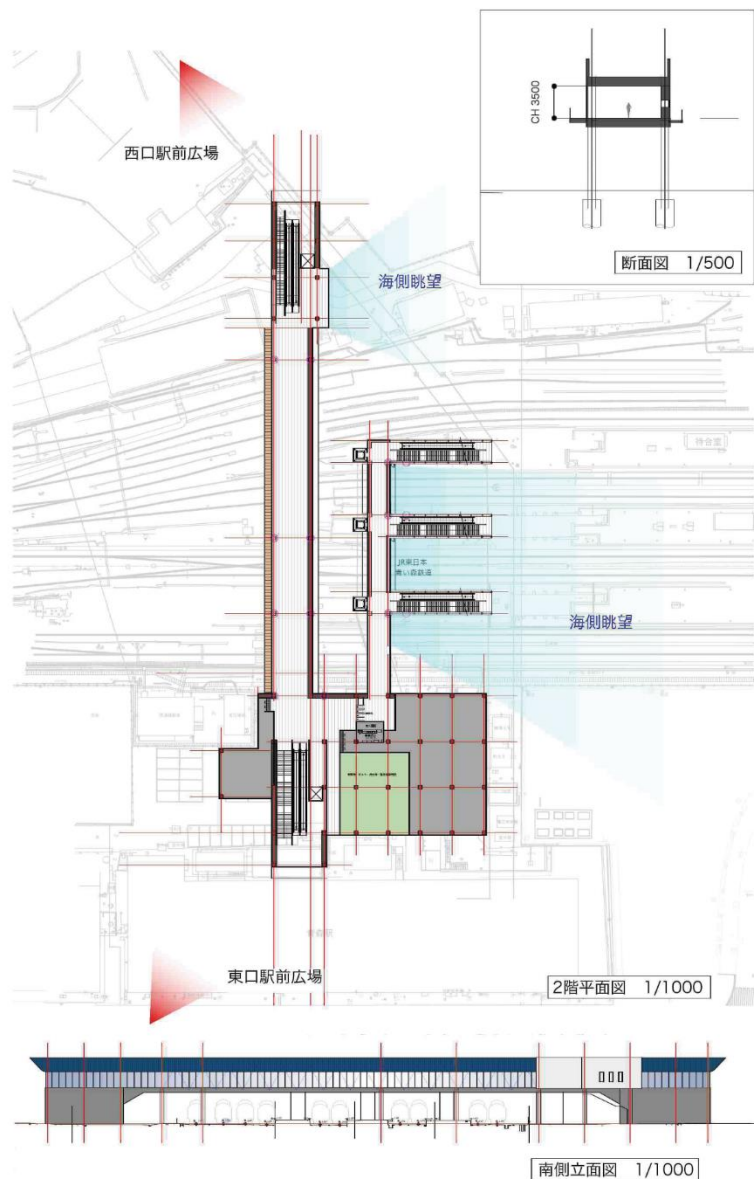
森や山々の豊かな緑に恵まれた 青森、
そのイメージを象徴するナチュラルな木調の内外装。
駅前の原風景である積まれたりんご箱を想起させる
温もりと親しみの空間。



自由通路のデザイン案2(内観)



自由通路のデザイン案3(外観)



案3

「過去と未来をつなぐ回廊」

交通の結節点 = 交流の拠点、青森。

連絡船と呼応するような大きな船を思わせる曲面天井がおおらかに迎える。

歴史を重んじながらも新しい青森の発展を予感させる空間。



自由通路のデザイン案3(内観)

